

特別レポート

株で3000万以上の損失を出した私が、 毎月1000万円以上の利益を安定的に稼ぎ、 1年10ヶ月で3億5618万円の資産を手に入れた方法

こんにちは、保田望(やすだのぞむ)です。
レポートの請求ありがとうございました。

このレポートでは、
「株で3000万円以上の損失を出した相場観ゼロの私が、毎月1000万円以上の利益を安定的に稼ぎ、1年10ヶ月で3億5618万円の資産を手に入れたトレード法」
について、詳しくお伝えします。

「含み損に苦しむ投資家の助けになりたい。」
「本当に株で安定的に利益をあげるためには、何が重要か分かってほしい。」

私は今回、こんな強い想いで持って、このレポートを公開しました。

というのも、私は以前、投資セミナー会社を運営していた関係で、見てきた投資本やセミナーは500本以上、自分で企画したセミナーや商材は100以上にのぼります。

そして、自分でもそれらのノウハウを実践し、28歳という若さで5億円以上の資産を作ることが出来ました。

しかし、ここまでの道のりは決して平坦なものではありませんでした。

今現在私が実践するシステムトレードという手法に出会うまでは、慢性的に含み損を抱え、トレードすればするほど資金が減っていくという典型的な負け組み投資家でした。

追証によって3000万円以上の損失が確定し、一度は真剣に自殺しようかと思ったこともあります。

株で損していることを思い出す度に、気持ちが憂鬱になり、何をやっても楽しくない。
身をもって経験した者として、そんな投資で損をすることの苦しみは、人一倍よく分かります。

私は自分自身がそんな苦しい体験を経験しているからこそ・・・
あなたに「本当に投資で儲けるためには何が重要なのか。」をお伝えしたいと思っていますのです。

セミナーや商材を企画してきた立場としてハッキリと言いますが・・・
このレポートでお伝えする内容は、どんな高額セミナーや、高額商材よりも遥かに価値のある内容です。

私は500以上の投資本やセミナーをこの目を見て、そしてそれらノウハウを、身銭を切って実践してきたという自負があります。

時には大損しながら、どんな投資法がダメで、どんな投資法であれば利益をあげ続けることが出来るのか、身を持って理解してきました。

その経験があるからこそ、実際、自分自身28歳という若さで5億以上の資産を持ち、毎年コンスタントに億単位のトレード収入を得るという成功をつかむことが出来たわけです。

当レポートには、そんな私の全てを書き込めます。

このレポートを最後まで熟読してもらえば、あなたは、
「本気で儲けたかったら、一体どのような投資手法を採用すべきなのか。」
を理解することが出来ます。

そして、あなたは実際にその投資手法を使って、相場から安定的に利益を稼げるようになります。

あなたが今、含み損を抱えていたり、投資で損ばかりしていたりしても、全く問題ありません。

以前、株で3000万円もの損失を出した相場観ゼロの私でも、全く問題なく利益をあげることが出

来ている方法です。

2007年から続く下落相場の中においても、全く問題なく利益をあげ、1年10ヶ月で3億5618万円もの利益を稼ぎ出した方法です。

あなたが今後、「投資で利益をあげたい。」と真剣に考えているのであれば、この上なく重要な内容になりますので、一語一句見逃さないように最後まで熟読してください。

あなたが投資で儲け続けるために、 絶対にやらなければいけないことは・・・

結論からお話すると、あなたが投資で儲け続けるために、絶対にやらなければいけないことは・・・

「繰り返せば繰り返すほど利益があがる、有効な売買ルールを持つこと」です。

売買ルールは、買いの条件、売りの条件、そして資金管理の条件。その全てが完全に明文化されている必要があります。

そして、過去10年分以上、4000銘柄という莫大な量の検証作業を経て、その有効性が客観的に証明されている必要があります。

投資で儲けることが出来るかどうかは、この1点にかかっているといっても過言ではありません。

簡単な話です。

「業績が良さそうでPER15倍以下の株を買って利益が出るまで持つておく。」

これは、私が以前、株で3000万円もの損失を出した時の売買ルールですが・・・
この売買ルールは有効ではないから、私は大きな損失を被ったということです。

そして、あなたが今、投資で思うように儲けられていないのであれば、それは単純に有効な売買ルールを持っていないことが原因です。

「あなたは今、どのような売買ルールでもってトレードを行っているでしょうか？」
私の周りにいるごく一般的な個人投資家に質問すると、こんな答えが返ってきます。

「業績が良くて、株価が上がっている株を買って、20%上がったなら利食い、10%の含み損で損切りです。」

この答えを聞いて、私だったらこう聞き返します。

「業績が良いというのは、具体的にどうやって定義するのでしょうか？」
「株価が上がっている株というのは、どう定義するのでしょうか？」と。

この質問に対して、あいまいな答えしか返ってこないのであれば、それはそもそも売買ルールを持っていない・・・
つまり、厳しい言い方をすれば、適当にトレードしているだけ”だと私は判断します。

もし、きちんと明文化できるような答えが返ってくるのであれば、その売買ルールを検証し、本当に優位性のある戦略なのかどうかを判断するだけです。

他にも、「株価が50円～200円で推移しているような低位株が、1億円以上の出来高を伴って、+10%以上急騰した所で飛び乗ります。
その後は、5%上昇で利食い。2%でも損を抱えたらすぐに損切ります。」

こんな話を聞いたら、こう聞きます。

「買いの条件と、売りの条件は明確ですね。」
「では、あなたは一体いくらで、その条件に合致した銘柄に、どの程度分散して投資するのですか？」
「またそういった銘柄が複数出てきた場合は、どうするのですか？」

この答えに対して、明確な回答が帰ってきたら、その売買ルールを検証し、優位性を厳密に判断します。

このように、「どうなったら買って、どうなったら売る。」というのをあらかじめ決めた上でトレードする

方法を、システムトレードといいます。

なぜ以前、株で3000万円もの損失を出した相場観ゼロの私が、今では株で毎月コンスタントに1000万円以上の利益を稼ぐことが出来るのかというと・・・

「繰り返せば、繰り返すほど利益があがる、有効な売買ルールを持っていたから。」

この一言に尽きるということです。

もう一度お聞きします。

あなたは、今、どんな売買ルールでもってトレードを行っているでしょうか？

そして、過去10年間、その売買ルールでトレードした場合、いったいどのような結果になったでしょうか？

もしこの質問に即答できないのならば、悪いことは言いません。

今すぐに有効な売買ルールを手にしてください。そして、その売買ルールに従い続けてください。

厳しいことを言うようですが、上がるか下がるかを予測し、行き当たりばったりでトレードしているうちは、トレードで利益をあげることなど不可能です。

少なくとも、私が会ってきた投資家で、相場の先行きを予測することで、儲け続けている人間は皆無でした。

逆に、強いトレーダーであればあるほど、「相場の先行きを予測することは不可能だ。」と口にします。

2008年の相場が良い例です。

日経平均が15000円を割ってきた時、プロのアナリスト、ファンドマネージャー、評論家、カリスマ投資家、皆こぞって、「日本株は割安だ。こここそが買い場だ。」の大合唱でした。

しかしその後も、値下がりを続け、10000円を割り、ついには7000円をも割ったのは記憶に新しいところです。

この事実をもっともお、あなたが「私は相場の先行きを正確に予測できる。」と言うのなら、仕方ありません。

しかし、仕事柄本当に多くの投資家と会ってきた人間として、これだけは言わせてください。
「私は相場の先行きが予測できる。」

私は、そう言って、自分の相場観などという曖昧なもの信じ、破産に追い込まれた人間を、本当にたくさん見てきました。

何かの縁で、こうして私のレポートを読んでくださっているあなたには、そうはなって欲しくありません。

だから、もしあなたが本当に投資で利益をあげたいと考えているのであれば・・・
「長期間にわたって有効に機能し続けている売買ルールを持ってほしい。」
そう強く思っています。

ある参加費50000円の有料投資セミナーで語られていた 売買ルールの検証結果を暴露すると・・・

相場で利益をあげ続ける上で、“有効な売買ルールを持つこと”がいかに重要かはお分かりいただけたと思いますが・・・
もう一つ、それと同じかそれ以上に重要なことがあります。

それは・・・

「自分自身で検証作業を行うこと」です。

ハッキリと言います。自分自身で検証することなしに、システムトレードで儲けることは不可能です。

というのも、実は先日、「現役のファンドマネージャーが、儲かる売買ルールを公開する」との話を聞いて、とある有料セミナーDVDを購入しました。

なんでも、そのセミナー講師は、超有名大学を卒業後、日米の大手金融機関に入社。
現在は、ヘッジファンドでシステムトレードに取り組み、その業界では知らぬ者のいない、第一人者という触れ込みでした。

その講師が、口にしていたのが以下の売買ルールです。

終値が過去20日間の最高値を更新したら翌日始値で買い

含み益10%以上 「もしくは」 終値が過去10日間の最安値を更新した翌日始値で売り

資金200万円 1銘柄あたり20万円で仕掛け

なんでも近年、大きなトレンドが発生しやすい相場状況になっていて、上記のような典型的なトレンドフォローの売買ルールでも、十分な利益が期待できるということでした。

では、この売買ルールを実際に、1990年から2008年まで検証すると、どのような結果になるでしょうか。以下の表をみてください。

バックテスト結果(資金管理あり)					
全体サマリ		トレード一覧	資産推移	年次サマリ	
年	資産	最大DD	勝率	年利	
1990	925,994	54.0%	29.7%	-54.5%	
1991	1,504,100	27.6%	32.8%	-24.4%	
1992	1,341,414	35.8%	30.6%	-33.2%	
1993	2,195,438	14.0%	47.3%	9.9%	
1994	2,043,682	19.1%	45.3%	2.6%	
1995	1,428,114	35.5%	38.6%	-27.2%	
1996	1,791,019	11.9%	31.8%	-12.1%	
1997	1,191,264	40.4%	31.7%	-38.6%	
1998	2,059,063	22.8%	44.4%	3.1%	
1999	3,070,067	31.1%	55.5%	42.9%	
2000	2,047,590	15.5%	41.1%	-0.2%	
2001	1,605,729	23.8%	37.6%	-19.7%	
2002	1,701,227	19.2%	40.5%	-15.1%	
2003	2,499,195	6.7%	51.2%	28.0%	
2004	2,504,105	10.6%	49.5%	26.2%	
2005	2,934,867	8.1%	55.6%	47.3%	
2006	1,688,688	20.1%	31.5%	-17.4%	
2007	1,857,452	23.2%	37.8%	-9.5%	
2008	1,227,688	33.9%	26.6%	-38.6%	

ご覧の通り、過去18年で平均年利-6.9%と悲惨な状況になっています。

「ウソだろ？」

あなたはこの検証結果を見て愕然とされたかもしれませんが、ウソでも何でもありません。

「自称カリスマ投資家が、“必勝法”として紹介する手法が、検証してみると全く有効ではなかった。」

こんなことは良くある話です。

ちょっとネットを見渡すなり、本屋さんにいきなりして、自称カリスマを気取る人間が“必勝法”として紹介している方法を見てみてください。

「強い銘柄を買って、ロスカットはすばやく、利はとことん伸ばせ！」

「そうすれば勝てる。」

などという記述が、多数あなたの目に飛び込んでくるはずです。

こういった表現には曖昧さが多分に含まれていますが、売買ルールとして明文化し、検証してみれば、上記の検証結果とほぼ変わらない成績になります。

つまり、何が言いたいかというと・・・

どんなにスゴイ人が、「これが必勝法です！」などと言って、何かしらの手法を紹介していたとしても、実際に運用する前に、「絶対に自分自身で検証してください。」ということです。

あなたがその手法に従って損しようが何しようが、その手法を必勝法として紹介した人間が責任を取ってくれるわけではありません。

そのカリスマが、適当なことをいっていたり、間違った検証結果を紹介したりしていたところで・・・あなたが被った損失は絶対に帰ってくることはないのです。

だから、何かしら有効だとされる投資手法を見聞きすることがあったら、必ず自分自身で検証してください。

自分自身で検証して、その有効性が確信できる場合についてのみ、実際にトレードを開始すればいいのです。

自分自身で検証作業を行ったうえで、その売買ルールの有効性について確信できたのなら、あなたは自信をもってその売買ルール通りにトレードできます。

そうすることによって、検証結果通りの利益を、稼ぐことが出来るということです。

「自分で検証作業なんてやったことがないし、なんか面倒くさそう。」

私は、そんな言葉を言い訳に、自分で検証することなしにトレードし、大損した人間を、嫌になるほど見てきています。

中には、資金の90%以上を失って、破産に追い込まれた人間も一人や二人ではありません。

このレポートを読んだあなたには、そうはなって欲しくありません。

ですから、必ず自分自身で検証作業を行ったうえで、トレードに望んで欲しいと思います。

具体的な売買ルール、検証作業のやり方を公開します・・・

ここまで熱心にこのレポートを読んでくれたあなたは、

- (1) 売買ルールを持つことの重要性
- (2) 自分自身で検証することの重要性

について、既に十分理解されていることと思います。

最終的には、あなた自身で判断することですが、私は長期間にわたって儲け続けるためには、システムトレード以外に方法はないと思います。

実際、私はシステムトレードを実践してきたからこそ、2007年から続く厳しい下落相場の中でも安定的に利益を稼ぎ、わずか1年10ヶ月間で合計3億5618万円の利益を手にすることが出来たのです。

ですから、あなたが、ギャンブルではなくて、本当に資産を増やす目的でトレードを行っているのなら、今すぐに自分自身の手で検証作業を開始し、そして有効な売買ルールを手にするべきだと思います。

そして、上がるか下がるかを予想し、ポジションを持つなどという、イチかバチかのギャンブルトレードではなくて・・・

明らかに統計的優位性のある売買ルールに従って淡々とトレードし、得るべくして利益を得て欲しいと思います。

「保田さん、売買ルールの重要性、自分で検証する重要性は十分わかった。」

「具体的な売買ルールや検証方法について教えてくれ。」

システムトレードの有効性を理解したあなたは今、おそらくこんな思いを感じていることと思います。

そこで、「具体的な売買ルール」や「検証作業の実践方法」について書かれた、新しいレポートを公開しようと思います。

もしあなたがシステムトレードを実践し、私のように3年で億の資産を手に入れたいと少しでもお感じになるのであれば・・・

今すぐこちらをクリックして、**年利215.8%を稼ぐ"具体的な売買ルール"から、検証方法のやり方**に至るまで、すべて公開した無料レポートを熟読するようにしてください。

<http://www.iitech1.com/l/newreport.html>

それでは、最後までレポートをお読みいただき、ありがとうございました。

あなたがトレードで成功されることを祈っています。

保田望

追伸

このレポートでお伝えしたことは、非常にシンプルな内容ですが、あなたが今後投資で利益をあげる上で、最も重要となる話です。

あなたが「レポートに書かれた内容は100%理解しました。」と胸を張って言えるまで、もう一度はじめてからじっくりと読むようにしてください。